

「分析支援プログラム」を活用した効果的な取組事例（中学校）

【幸手市教育委員会】

本校は、各教科とも全体的に、本校正答率が県正答率を下回っている。特に、表現に係わる項目が弱い傾向にある。そこで、各教科部会で言語活動の充実について活動の具体例と評価の仕方を話し合い、取り組むことにした。

【国語科】

- * 9 (1) 「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに改めることができる」 県 49.9% 本校 63.8% △
- 3 (1) 「文や文章の中で漢字を正しく読むことができる」 県 89.7% 本校 90.8% △
- 1 (3) 「話し手の意図を考えながら、話の構成を聞き取ることができる」 県 71.6% 本校 61.5% ▼
- 6 (2) 「文章の構成を工夫し、自分の考えをわかりやすく記述することができる」 県 57.8% 本校 42.5% ▼
- ◎ ・ 人の話を聞く、お互いの意見を尊重する、など学び方の基本を身につけさせるとともに、教師が一つ一つの意見を尊重し、思いやりのある言葉がけに努めるようにする。
 - ・ 漢字テスト、音読、学習記録カード、詩歌・俳句の作品づくり、硬筆展・書き初め展の実施、聞き取りテストの練習をする。
 - ・ 小グループ内で自分の考えを出し合い、班員に説明する。
 - ・ 活動を観とって、形成的な指導に努める。 ・ 聞き取りのテストを実施する。
 - ・ 作品を提出させる。 ・ ワークシートを使って表現させる。
 - ・ 生徒同士が相互評価をする。 ・ 暗証テストを実施する。
 - ・ 評価テストでは、記述式の解答を設定する。 ・ 自己評価カードを利用する。

【社会科】

- * 2 (1) 「さまざまな世界地図を理解している」 県 58.6% 本校 69.2% △
- 2 (2) 「正距方位図法を活用して、距離を正しくとらえることができる」 県 73.9% 本校 82.0% △
- 6 (1) 「鎌倉時代までの代表的な文化財を理解している」 県 66.0% 本校 51.2% ▼
- 7 (1) 「古代から中世の我が国の歴史に見られる国際関係のあらましを正しく理解している」 県 67.3% 本校 50.0% ▼
- ◎ ・ 人の話を聞く、お互いの意見を尊重する、など学び方の基本を身につけさせるとともに、教師が一つ一つの意見を尊重し、思いやりのある言葉がけに努めるようにする。
 - ・ 小グループ内で自分の考えを出し合い、班員に説明する。
 - ・ 問題解決的な学習展開をする。 ・ 活動を観とって、形成的な指導に努める。
 - ・ 作品を提出させる。 ・ レポートを提出させる。
 - ・ 評価テストでは、記述式の解答を設定する。 ・ 自己評価カードを利用する。

【数学科】

- * 1 (2) 「正の数、負の数の四則計算ができる」 県 69.8% 本校 59.0% ▼
- 2 (3) 「文章から数量関係を読み取り、一次方程式をつくることができる」 県 81.6% 本校 70.5% ▼

- 7 (1) 「文字を用いて数量の間の関係を式に表現することができる」 県 71.7%本校 59.0%▼
 6 (2) 「ヒストグラムから資料の特徴や傾向を読み取ることができる」 県 54.4%本校 39.9%▼
 ◎・人の話を聞く、お互いの意見を尊重する、など学び方の基本を身につけさせるとともに、教師が一つ一つの意見を尊重し、思いやりのある言葉がけに努めるようにする。
- ・小グループ内で自分の考えを出し合い、班員に説明する。
 - ・問題解決的な学習展開をする。 ・友達が表現したことを、他の人が説明をする。
 - ・活動を観とって、形成的な指導に努める。 ・ワークシートを使って表現させる。
 - ・評価テストでは、答えだけでなく途中の考え方（やり方）を書かせる。

【理科】

- * 5 (1) 「堆積岩の一つである石灰岩の特徴を理解している」 県 51.4%本校 66.7%△
 11 (1) 「気体においてシャボン玉の動きから、その気体を同定できる」 県 52.4%本校 52.6%△
 8 (1) 「水中の物体にはたらく浮力の大きさを求めることができる」 県 66.0%本校 43.9%▼
 9 (2) 「水溶液の温度変化と溶解度の関係を正しく関連付けられる」 県 41.3%本校 22.8%▼
 ◎・人の話を聞く、お互いの意見を尊重する、など学び方の基本を身につけさせるとともに、教師が一つ一つの意見を尊重し、思いやりのある言葉がけに努めるようにする。
- ・小グループ内で自分の考えを出し合い、班員に説明する。
 - ・問題解決的な学習展開をする。 ・問題を見だし、観察・実験を行う。
 - ・観察・実験の結果を分析・解釈する学習展開をする。
 - ・活動を観とって、形成的な指導に努める。 ・ワークシートを使って表現させる。
 - ・レポートを提出させる。
 - ・評価テストでは、答えだけでなく途中の考え方（やり方）を書かせる。
 - ・評価テストでは、記述式の解答を設定する。 ・自己評価カードを利用する。

【英語科】

- * 2 (2) 「基本的な慣用表現を聞いて、それに適する応答文を選ぶことができる」 県 76.5%本校 78.7%△
 5 (3) 「まとまりのある英語を読んで、その内容を正しく理解することができる」 県 66.9%本校 67.5%△
 6 (2) 「対話の流れを理解し、その流れに合うように適切に応じることができる」 県 46.8%本校 31.4%▼
 7 (1) 「対話文を読んで、疑問詞で始まる疑問文を場面に応じて使うことができる」 県 59.9%本校 45.0%▼
 ◎・人の話を聞く、お互いの意見を尊重する、など学び方の基本を身につけさせるとともに、教師が一つ一つの意見を尊重し、思いやりのある言葉がけに努めるようにする。
- ・身近で興味を持ちやすいもの、自分自身のことを英語で表現させたり、インタビューができるようにする。 ・活動を観とって、形成的な指導に努める。
 - ・聞き取りのテストを実施する。 ・ワークシートを使って表現させる。
 - ・生徒同士が相互評価をする。 ・暗証テストを実施する。
 - ・評価テストでは、記述式の解答を設定する。 ・自己評価カードを利用する。